



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月30日

上場会社名 株式会社カワタ 上場取引所 東
 コード番号 6292 URL <http://www.kawata.cc/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白井 英徳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理部門統括 (氏名) 白石 互 (TEL) 06-6531-8211
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	3,889	15.0	190	202.0	173	172.3	88	32.8
26年3月期第1四半期	3,382	△9.3	63	△67.4	63	△65.2	66	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 0百万円(△99.9%) 26年3月期第1四半期 239百万円(43.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	12.48	—
26年3月期第1四半期	9.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	16,038	6,493	39.6
26年3月期	15,974	6,546	40.1

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 6,351百万円 26年3月期 6,405百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,950	10.2	310	34.8	240	12.1	130	△27.1	18.35
通期	16,100	2.5	660	13.4	560	6.3	345	6.2	48.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期1Q	7,210,000株	26年3月期	7,210,000株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	126,587株	26年3月期	126,587株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期1Q	7,083,413株	26年3月期1Q	7,084,828株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

世界経済は緩やかな回復傾向ではありますが、地政学的リスクも含めて懸念材料があり、不透明な状況となっております。先進国におきましては、米国の金融緩和縮小、欧州の債務問題、高水準の失業率等、先行きに対するリスクが存在しております。一方、新興国の経済成長率も先進国と比較すると依然高水準ながら、その拡大テンポは鈍化しております。

わが国経済は、平成24年の政権交代以降、円安・株高傾向が進み、自動車関連業界を中心に輸出や生産に持ち直しの動きがみられてきましたが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要反動の影響もあり、企業の業況判断は足元では慎重な動きも見られます。また、設備投資の動向を知るうえで先行指標の一つである機械受注統計の推移を見ても、製造業の機械受注額は平成25年10～12月で前年同期比14.8%増の9,829億円、平成26年1～3月で前年同期比22.1%増の1兆213億円と回復しつつありますが、4月は前月比9.4%減、5月は前月比18.6%減と、増加傾向に足踏みがみられる状況となっております。

このような環境下、当社グループは、プラスチック成形関連のコアビジネスにおきまして、品質の向上、納期の確守、新製品の開発等、競争力強化によるマーケットシェアの拡大を図るとともに、電池、食品、化粧品等の新規販売分野の開拓・拡大に注力してまいりました。

この結果、中国、台湾を中心とした東アジアの需要が総じて堅調に推移したこと、日本においては、前年度後半の設備投資の回復に伴う期末受注残高増加が、当第1四半期の売上高に寄与したこと等により、売上高は前年同期比5億6百万円増(同15.0%増)の38億8千9百万円となりました。

損益面では、中国や東南アジアにおける人件費等の諸経費の増加はあるものの、売上高の増加に伴う売上総利益の増加に加えて、材料費を中心とした原価低減活動の継続、日本における諸経費の低減等により、営業利益は前年同期比1億2千7百万円増(同202.0%増)の1億9千万円、経常利益は前年同期比1億9百万円増(同172.3%増)の1億7千3百万円となりました。

特別損益では、旧・大阪工場の固定資産売却益1億2百万円を前年度は特別利益に計上していたこと、法人税、住民税及び事業税8千1百万円を計上したこと等により、四半期純利益は前年同期比2千1百万円増(同32.8%増)の8千8百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、現金及び預金が減少しましたが、受取手形及び売掛金、たな卸資産が増加したこと等により1千9百万円増加し、119億5千6百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べて、建設仮勘定、投資有価証券が増加したこと等により4千3百万円増加し、40億8千2百万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて6千3百万円増加し、160億3千8百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、支払手形及び買掛金、未払法人税等が減少しましたが、短期借入金が増加したこと等により1億4千9百万円増加し、60億1百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べて、長期借入金が増加したこと等により3千2百万円増加し、35億4千3百万円となりました。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1億1千6百万円増加し、95億4千5百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、利益剰余金、その他有価証券評価差額金が増加しましたが、為替換算調整勘定が減少したこと等により5千2百万円減少し、64億9千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は中国、東南アジアで減速傾向が見られるものの、全体としては緩やかな回復が続いております。わが国経済も、当面は消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、弱い動きが残るものの、次第に影響が薄れ回復基調に戻るものと期待されます。

当社グループにおきましても、今後、設備投資の回復による受注額の増加を見込んでおり、コアビジネスにおける更なる競争力強化、グループ内での連携強化、新規販売分野の開拓・拡大のスピードアップ等、重点施策を着実に実行し年度計画の達成に注力してまいります。現時点におきましては、平成26年5月14日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,068,847	3,801,293
受取手形及び売掛金	5,587,503	5,730,640
商品及び製品	737,335	553,053
仕掛品	345,295	581,811
原材料及び貯蔵品	820,693	923,858
その他	413,530	404,679
貸倒引当金	△36,414	△38,694
流動資産合計	11,936,791	11,956,641
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,236,683	1,236,683
その他(純額)	1,712,751	1,746,265
有形固定資産合計	2,949,434	2,982,949
無形固定資産		
のれん	103,496	95,535
その他	403,542	384,402
無形固定資産合計	507,039	479,937
投資その他の資産		
その他	594,487	631,958
貸倒引当金	△12,800	△12,707
投資その他の資産合計	581,687	619,251
固定資産合計	4,038,161	4,082,138
資産合計	15,974,952	16,038,779
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,236,327	2,228,429
短期借入金	1,982,378	2,328,028
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
未払法人税等	122,773	101,656
製品保証引当金	143,127	140,987
役員賞与引当金	28,850	—
その他	1,279,023	1,142,640
流動負債合計	5,852,479	6,001,741
固定負債		
社債	880,000	880,000
長期借入金	1,679,742	1,639,822
役員退職慰労引当金	192,595	197,161
退職給付に係る負債	564,885	573,983
負ののれん	1,603	1,068
その他	257,551	251,826
固定負債合計	3,576,378	3,543,864
負債合計	9,428,858	9,545,605

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	977,142	977,142
資本剰余金	1,069,391	1,069,391
利益剰余金	3,950,515	3,985,795
自己株式	△42,940	△42,940
株主資本合計	5,954,109	5,989,389
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,636	76,575
為替換算調整勘定	394,621	285,679
その他の包括利益累計額合計	451,257	362,255
少数株主持分	140,727	141,528
純資産合計	6,546,094	6,493,173
負債純資産合計	15,974,952	16,038,779

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	3,382,885	3,889,609
売上原価	2,303,117	2,701,160
売上総利益	1,079,768	1,188,448
販売費及び一般管理費	1,016,640	997,820
営業利益	63,128	190,628
営業外収益		
受取利息	1,448	2,501
受取配当金	3,175	3,499
為替差益	10,781	—
負ののれん償却額	534	534
その他	9,632	5,683
営業外収益合計	25,572	12,218
営業外費用		
支払利息	21,658	19,488
訴訟関連費用	—	5,990
その他	3,483	4,275
営業外費用合計	25,141	29,753
経常利益	63,558	173,093
特別利益		
固定資産売却益	102,916	—
特別利益合計	102,916	—
特別損失		
固定資産除売却損	185	589
特別損失合計	185	589
税金等調整前四半期純利益	166,289	172,503
法人税、住民税及び事業税	84,457	81,182
法人税等調整額	3,390	794
法人税等合計	87,848	81,977
少数株主損益調整前四半期純利益	78,441	90,525
少数株主利益	11,871	2,120
四半期純利益	66,569	88,405
少数株主利益	11,871	2,120
少数株主損益調整前四半期純利益	78,441	90,525
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,055	19,938
為替換算調整勘定	159,199	△110,260
その他の包括利益合計	161,255	△90,321
四半期包括利益	239,696	204
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	213,350	△596
少数株主に係る四半期包括利益	26,346	800

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。